

発行 公益財団法人 杉並区障害者雇用支援事業団  
〒168-0072 杉並区高井戸東4-10-26  
TEL 03-5346-3250 FAX 03-5346-3253  
<http://sugi-jigyodan.or.jp/>

## 新年度にあたって(重点事業などのご説明)

現在、ワークサポート杉並のご利用者(ご登録者)は841名です。昨年度の新規登録者は113名(うち約40名は特別支援学校の卒業生や他施設の出身者で、職場定着支援を希望されています)で、過年度からのご利用者も含め62名の方が年間を通じて就職されました。全体では、400名ほどの方が就労を継続されています。

一方、雇用情勢に目を向けますと、「平成30年施行予定の精神障害のある方の雇用義務化」に伴い、現在の障害者雇用率2%がさらに上昇するとの見通しがあり、就労を希望する障害のある方にとっては追い風となる模様です。ワークサポート杉並では単に「就労をすること」から「就労を続けること」に重点を置いて、日頃から相談・訓練・各種支援などにあたっています。障害のある方が就労を通じて社会参加することで、ノーマライゼーションの一層の進展を目指し、就労支援と生活支援を一体的に捉え地域全体の就労支援のネットワークを構築し、関係機関と連携しながら障害のある方の一般就労を促進していきます。

特に今年度は、以下の事業について重点的に取り組んでいきますので、引き続き皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

### (1) 区内企業等における実習・就労の場の開拓

ハローワークなどと連携しながら区内企業等を訪問したり、関係機関を通じて企業向けリーフレットを配付するなど障害者雇用に関する情報提供等を随時行い、実習・就労の場の開拓をいっそう進めていきます。

### (2) 相談・支援記録管理システム等を活用した個別支援計画の作成

数多くの方の就労相談・支援に対応するために、昨年度より相談・支援記録管理システムを導入し、ご利用者一人ひとりの状況等をリアルタイムに正確に記録するなど、よりよい支援につなげられるよう工夫をしています。そして、まずは新規登録者の方から個別支援計画を作成し、就職や職場定着支援に至るまでのプロセスを明確にすることにより、ご利用者自身が主体的に就労活動等に取り組めるようサポートします。

### (3) 各種アンケート調査の実施と就労・職場定着支援の効率化

新規就職者に対しては3か月に一度、就労継続者に対しては2年に一度のペースでアンケート調査を行い、就労及び定着支援における課題の把握と対応を行い、より有効で効率的な支援を検討、実施していきます。

事務局次長 長野達也

## ワークサポートセミナーを開催しました

平成29年2月16日(木) 杉並区役所中棟6階第4会議室において「ワークサポートセミナー2016」を開催いたしました。株式会社三越伊勢丹ソレイユ代表取締役社長四王天正邦氏をお招きして、重度障害者を企業戦力としている取り組みについて講演していただきました。



特例子会社を立ち上げた経緯、実習から採用までの流れや働き続けるために必要なことについて、数多くの障害者雇用に関わってきた観点からのお話を伺うことができました。就労に向けてご家庭でできる

取り組みについてのヒントなどもいただき、これから就労を目指す方やご家族、支援者にとって貴重な時間となりました。

## 家族向けセミナー／震災対策編を開催しました

2月28日（火）に家族向けセミナー／震災時対策編（首都直下型地震から大切な人を守る知識と技術について学ぶ）を開催し、22名の方々が参加されました。今回は、日本赤十字社東京都支部から若松大輔主事と七野友香主事を講師にお招きし、講義と実技で2時間あっという間に過ぎてしまいました。



講義では、震災への備え・震災時の対応・震災後の過ごし方などいずれも震災への意識・準備の大切さを学び、実技では、三角巾を使った応急手当だけでなく、レジ袋など身近なものを使った手当を教えていただき、参加者からも非常に好評でした。

「もっと多くの実技を学びたい」等の意見も頂戴しましたので、次年度以降に検討していきたいと思えます。

今後も震災時対策は、障害のある方、家族、企業、支援者にとって大事なテーマであると考えています。

今後も震災時対策は、障害のある方、家族、企業、支援者にとって大事なテーマであると考えています。

## 区内企業向け障害者実習・雇用セミナーの実施

平成29年3月17日（金）に、区内企業向け障害者実習・雇用セミナーを実施いたしました。ハローワーク新宿専門援助第二部門精神障害者雇用トータルサポーターの鈴木翼氏を講師に招き、「障害者雇用対策と雇用の現状」をテーマに講演していただきました。7社の企業の人事担当者と2ヶ所の福祉施設の支援員、杉並区障害者生活支援課の担当者が参加し、障害者への接し方や支援の仕方、または指示の出し方や仕事の切り出し方など様々な意見や質問が出て、大変有意義な場となりました。

また、就労移行支援事業所の見学も行い、将来の就職に向けて日々取り組んでいる訓練生の様子を見て、障害者雇用に関してイメージがしやすくなったことと思えます。

今後は、今回の参加企業と個別に打ち合わせを重ね、職場見学や職場実習などを通じて、さらに障害者雇用を進めていきたいと思っています。



### 就職しました。（1・2・3月）

事務関係 9名

軽作業 1名

清掃関連業務 3名

調理補助 1名

計 14名

### 新しい職員が加わりました。

事務員 小野 朋子（杉並区から派遣）

### お世話になりました

支援員 足立 隆嗣（退職）

事務員 伊藤 裕子（杉並区へ帰任）

写真については、ご本人の了解を得て掲載しています。